

2024年度(2025年3月期) 通期 決算説明会

2025年5月1日
セイコーエプソン株式会社

■ Q4実績

- 対前年同期 売上収益、事業利益ともに増収増益
 - ✓ プリンティングソリューションズ、マニファクチャリング関連・ウェアラブルで増収
 - ✓ 増収に伴う増益、前年同期は在庫削減に伴う利益マイナス影響が発生
- 対社内計画 売上収益は概ね計画並み、事業利益はオフィス・ホームプリンティングを中心に販売価格が想定を上回ったことや、ビジュアルコミュニケーションの在庫影響などにより計画を上回る

■ 2025年度通期業績予想

- 2025年度業績予想には米国関税政策影響を織り込むが、迅速かつ柔軟な対応策の実施によりマイナス影響を抑制
- 為替変動によるマイナス影響により、売上収益、事業利益ともに減収減益を予想
- 2025年度の1株当たり年間配当は74円を予想、米国関税政策による影響などの不確定要素はあるものの、基本方針に沿って安定的な配当を継続

- 本日のご説明のポイントはご覧のとおりです。
- 第4四半期は、売上収益、事業利益ともに増収増益となりました。
- 社内計画に対しては、売上収益は概ね計画並みとなりましたが、事業利益は計画を上回りました。
- 2025年度の通期業績予想には、米国関税政策影響を織り込みますが、迅速かつ柔軟な対応策の実施によりマイナス影響を抑制します。
- 加えて、為替変動によるマイナス影響により、減収減益を予想します。
- 2025年度の1株当たり年間配当は、基本方針に沿って安定的な配当を継続し、74円を予想します。

- 第4四半期実績
- 2024年度通期実績
- Epson 25 Renewedの進捗
- 2025年度通期業績予想・株主還元

| | 2023年度 | | 2024年度 | | 対前年同期 | |
|-----------------------|---------|---------|--------|-------------|-------|-------------|
| | (億円) | Q4実績 | % | Q4実績 | % | 増減額 増減率 |
| 売上収益 | | 3,218 | | 3,391 | | +172 +5.4% |
| 事業利益 | | 103 | 3.2% | 156 | 4.6% | +52 +50.3% |
| 営業利益 | | 58 | 1.8% | 122 | 3.6% | +64 +109.8% |
| 税引前利益 | | 104 | 3.2% | 111 | 3.3% | +7 +7.1% |
| 親会社の所有者に帰属する 四半期利益 | | 101 | 3.2% | 77 | 2.3% | -23 -23.2% |
| EPS*1 (円) | | 30.60 | | 24.25 | | |
| 為替レート (円、指数) | USD | ¥148.31 | | ¥152.51 | | |
| | EUR | ¥161.07 | | ¥160.39 | | |
| | その他通貨*2 | - | | 96 | | |
| 為替影響額 (億円) | USD | | EUR | その他通貨 合計 | 総計 | |
| 売上収益 | +33 | | -2 | -21 | +9 | |
| 事業利益 | -7 | | -1 | -21 | -30 | |

■ 売上収益

- ・プリンティングソリューションズ、マニファクチャリング関連・ウェアラブルで増収

■ 事業利益

- ・増収に伴う増益
- ・前年同期は在庫削減に伴う利益マイナス影響が発生

■ 営業利益

- ・前年同期は年金バイアウト関連費用48億円などを計上
- ・当期は為替差損、マニファクチャリングソリューションズ事業の減損損失7億円を計上

■ 税引前利益

- ・為替差益を計上した前年同期に対し、当期は為替差損を計上

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前期を100として指数で表示

➤ 第4四半期の実績をご説明します。

➤ 売上収益は、プリンティングソリューションズ、マニファクチャリング関連・ウェアラブルが増収となり、前年同期に対して172億円増収の3,391億円となりました。

➤ 事業利益は、増収影響などにより52億円増益の156億円となりました。

➤ 営業利益は122億円となりました。

➤ 第4四半期の期首から期末にかけての円高進行により、為替差損を計上しました。

➤ また、マニファクチャリングソリューションズ事業において、主要販売地域の市場回復遅れなどにより収益性の低下が継続していることから、減損損失7億円を計上しました。

➤ 税引前利益は111億円、四半期利益は77億円となりました。

➤ 前回予想の前提となる社内計画に対しては、売上収益は概ね計画並みとなりました。

➤ 事業利益は、オフィス・ホームプリンティングを中心に販売数量や価格が想定を上回ったことや、ビジュアルコミュニケーションの在庫影響などにより、計画を上回りました。

➤ 次のスライド以降で、各事業の計画差異についてご説明します。

2024年度 第4四半期実績 | プリンティングソリューションズ(1) EPSON

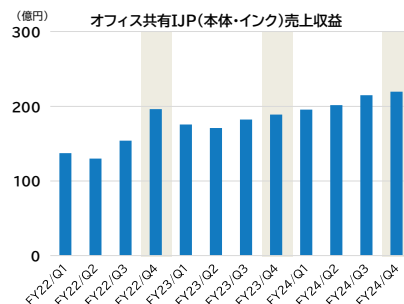
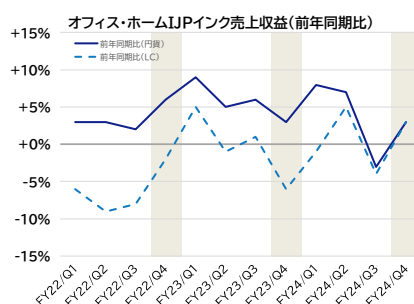
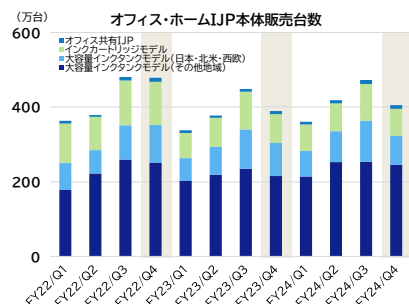
| プリンティングソリューションズ | 2023年度 Q4実績 | 2024年度 Q4実績 | 増減額 | 内為替 影響額 | 増減率 |
|-----------------|----------------|----------------|------|------------|--------|
| 売上収益 | 2,302 | 2,483 | +180 | +2 | +7.8% |
| セグメント利益 | 217 | 281 | +63 | -24 | +29.2% |
| セグメント利益率 | 9.4% | 11.3% | | | |

| オフィス・ホームプリンティング | 2023年度 Q4実績 | 2024年度 Q4実績 | 増減額 | 内為替 影響額 | 増減率 |
|--|----------------|----------------|-----|------------|--------|
| 売上収益 | 1,621 | 1,675 | +54 | -3 | +3.3% |
| オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP) ^{*1} | 1,258 | 1,293 | +35 | | +2.8% |
| オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP) ^{*2} | 189 | 219 | +30 | | +16.0% |
| その他 ^{*3} | 173 | 162 | -11 | | -6.4% |
| 事業利益 | 109 | 154 | +44 | -22 | +40.4% |
| 事業利益率 | 6.8% | 9.2% | | | |

*1 IJCモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2 オフィス・ホームIJP(CEモデル・RIPS-IJ本体、インクなど *3 スキャナー、SIDM、LP、脱式オフィス製紙機など

■ オフィス・ホームプリンティング

- ・ IJP本体売上は、大容量インクタンクモデルおよびオフィス共有IJPが販売伸長。価格が前年並みとなったこともあり増収
- ・ IJPインク売上は、インクカートリッジ販売の減少はあるが、大容量インクボトル・オフィス共有IJPインクが増加し増収



© Seiko Epson Corporation 2025

4

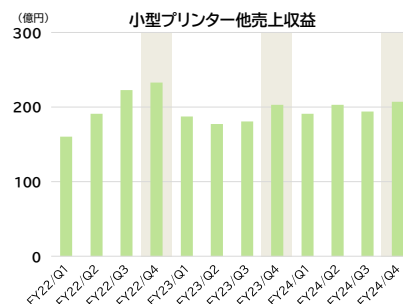
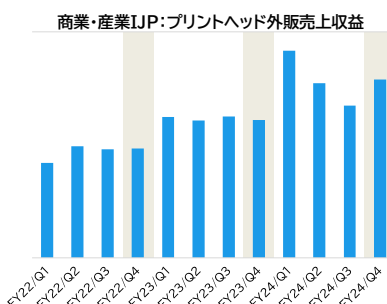
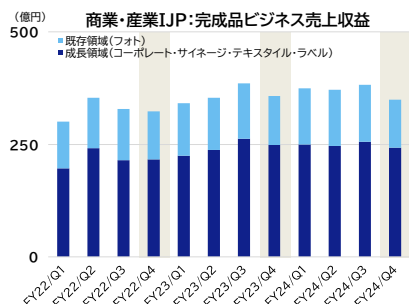
- プリンティングソリューションズの実績はご覧のとおりです。
- 売上収益は、前年同期に対して 180億円の増収となる 2,483億円、セグメント利益は 63億円増益の 281億円となりました。
- オフィス・ホームプリンティングの売上収益は 1,675億円、事業利益は 154億円となりました。
- IJP本体は、大容量インクタンクモデルおよびオフィス共有IJPの販売数量が伸長しました。
- 加えて、IJP本体の価格が前年並みとなったこともあり、増収となりました。
- インクは、本体市場稼働台数の変化に伴い、インクカートリッジは弱含んで推移したものの、大容量インクボトルとオフィス共有IJPインクは増加したことで増収となりました。
- 事業利益は、増収影響に加え、前年同期の在庫削減に伴う利益マイナス影響が当四半期は発生しなかったことから、増益となりました。
- なお、社内計画に対しては、IJP本体販売数量やインクの販売が想定を上回ったことに加え、本体販売価格低下の抑制も実施したことなどにより、売上収益、事業利益ともに計画を上回りました。

2024年度 第4四半期実績 | プリンティングソリューションズ(2) EPSON

| 商業・産業プリンティング | 2023年度 Q4実績 | 2024年度 Q4実績 | 増減額 | 内為替 影響額 | 増減率 |
|--------------|----------------|----------------|------|------------|--------|
| 売上収益 | 681 | 807 | +125 | +5 | +18.5% |
| 商業・産業IJP | 479 | 600 | +121 | | +25.4% |
| 小型プリンター他 | 202 | 207 | +4 | | +2.1% |
| 事業利益 | 107 | 126 | +19 | -1 | +17.8% |
| 事業利益率 | 15.8% | 15.7% | | | |

■ 商業・産業プリンティング

- 商業・産業IJP完成品の販売は、顧客の投資抑制を受け前年同期並み
- プリントヘッド外販は、中国印刷機メーカーの旺盛な需要を捉え販売伸長
- 2024年12月に買収したFieryの業績を商業・産業IJPに計上
- 小型プリンター他は、安定的な需要が継続



© Seiko Epson Corporation 2025

5

- 商業・産業プリンティングは、売上収益は 807億円、事業利益は 126億円となりました。
- 商業・産業IJPの完成品ビジネスは、製品ジャンルや地域ごとに濃淡はありますが、総じて投資抑制の動きが継続しており、前年同期並みとなりました。
- プrintヘッド外販は、中国印刷機メーカーの旺盛な需要を捉え販売伸長を続けています。
- 12月に買収したFieryビジネスは、4カ月分の業績を第4四半期に商業・産業IJPに計上しました。
- 小型プリンター他は、北米は軟調に推移しましたが、欧州やアジアでの販売拡大もあり、安定的な販売が継続しています。
- 社内計画に対しては、商業・産業IJP完成品の需要が軟調であったことに加え、Fieryの無形資産を評価した結果、減価償却費が増加し、売上収益、事業利益ともに計画を下回りました。

| ビジュアルコミュニケーション | 2023年度 Q4実績 | 2024年度 Q4実績 | 増減額 | 内為替 影響額 | 増減率 |
|----------------|----------------|----------------|-----|------------|--------|
| 売上収益 | 481 | 447 | -34 | +1 | -7.2% |
| セグメント利益 | 71 | 49 | -21 | -4 | -30.3% |
| セグメント利益率 | 14.8% | 11.1% | | | |

◆ プロジェクター販売動向*
(前年同期比伸長率)

| | 2023年度 Q4実績 | 2024年度 Q4実績 |
|------------|----------------|----------------|
| 売上収益(円貨) | +1% | -6% |
| 売上収益(現地通貨) | -9% | -7% |
| 販売数量 | -8% | -12% |

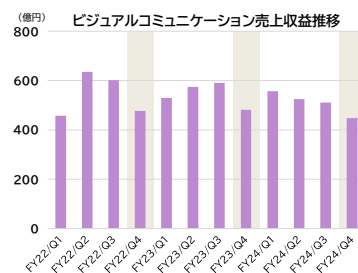
* 社内管理値に基づく指標

| マニファクチャリング関連・ ウェアラブル | 2023年度 Q4実績 | 2024年度 Q4実績 | 増減額 | 内為替 影響額 | 増減率 |
|-------------------------|----------------|----------------|-----|------------|--------|
| 売上収益 | 433 | 472 | +39 | +6 | +9.2% |
| マニファクチャリングソリューションズ* | 69 | 54 | -15 | | -21.8% |
| ウェアラブル機器 | 76 | 92 | +16 | | +21.1% |
| マイクロデバイス他 | 242 | 267 | +24 | | +10.1% |
| PC | 53 | 69 | +16 | | +30.0% |
| 事業間売上収益 | -8 | -10 | -1 | | - |
| セグメント利益 | -18 | -3 | +15 | -1 | - |
| セグメント利益率 | -4.2% | -0.7% | | | |

* FY24/Q3より、小型射出成形機ビジネス等を「全社費用」その他に計上(影響は軽微)

■ ビジュアルコミュニケーション

- ・高光束モデルは堅調に推移するが、オフィス・教育向けプロジェクター販売が減少

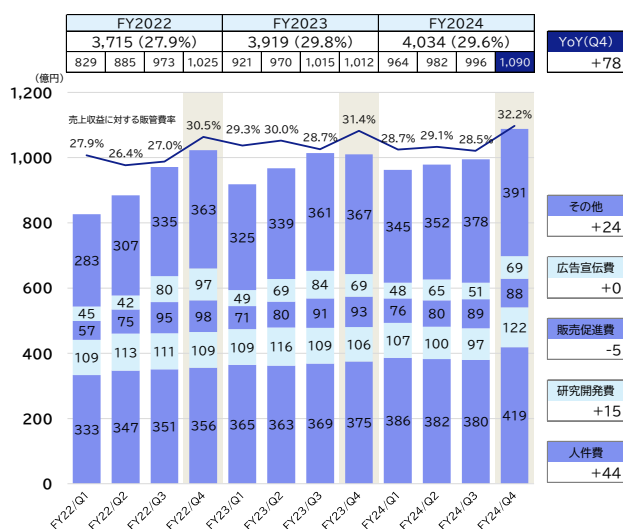


■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

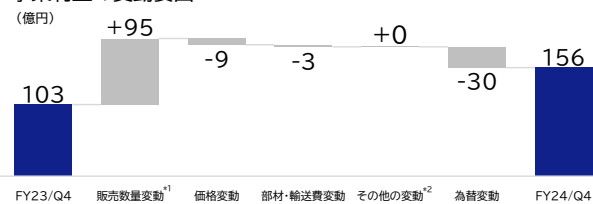
- ・マニファクチャリングソリューションズは、中国や欧米での投資抑制が継続する中、費用抑制に取り組む
- ・ウェアラブル機器は堅調なインバウンド需要が継続
- ・マイクロデバイス他は、需要回復の動き
- ・PCは、OSサポート終了前の需要増

- ビジュアルコミュニケーションの売上収益は 34億円減収の 447億円となりました。
- 高光束プロジェクターの販売が増加しましたが、各地で市場が軟調に推移し、オフィス・教育用途向けの販売が減少しました。
- セグメント利益は減収影響により 21億円減益の 49億円となりました。
- 社内計画に対しては、売上収益が上回ったことに加え、在庫影響などによりセグメント利益も上回りました。
- マニファクチャリング関連・ウェアラブルの売上収益は、39億円増収の 472億円、セグメント利益は 3億円の損失となりました。
- マニファクチャリングソリューションズは、中国や欧米での自動化投資の抑制が継続しました。
- ウェアラブル機器の売上収益は、インバウンド需要の回復により好調に推移しました。
- マイクロデバイス他は、これまでは、市場での在庫調整が継続していましたが、足元では需要回復の動きがありました。
- PCは、OSサポート終了を目前に控えた需要の高まりが見られました。
- 以上によりセグメント利益は前年同期から改善しました。
- 社内計画に対しては、売上収益、セグメント利益ともに計画を下回りました。

販売費及び一般管理費推移



事業利益の変動要因



数量変動

+ オフィス・ホームIJP本体・インク、プリントヘッド、小型プリンター、マイクロデバイスなど
- プロジェクターなど

価格変動

+ プロジェクターなど
- オフィス・ホームIJP本体、マイクロデバイスなど

部材・輸送費変動

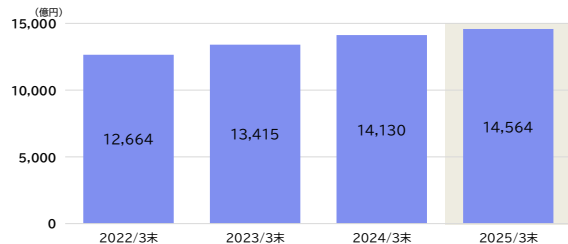
概ね前年同期並み

その他の変動

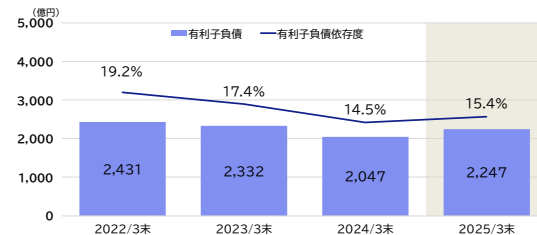
+ 在庫削減による利益マイナス影響があった前年同期に対してプラス
- 数量増加に伴う人件費などの固定費増加

- 販売費及び一般管理費推移は、左のグラフの通りです。
- Fieryの子会社化などにより、人件費やその他に含まれる償却費が増加しました。
- 事業利益の変動要因を、右のグラフでご説明します。
- 数量は、多くの製品で増加しました。
- 価格、部材・輸送費は、前年同期から大きな変動はありませんでした。
- その他は、在庫削減による利益マイナス影響があった前年同期に対しての増益要因はありますが、数量増加に伴う人件費などの固定費増加により、合計では変動はありませんでした。

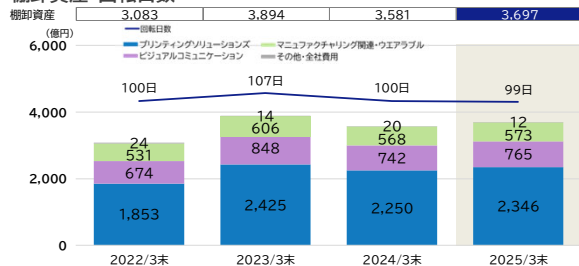
資産合計



有利子負債・有利子負債依存度



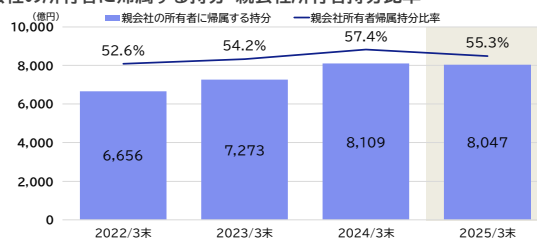
棚卸資産・回転日数*



ネットキャッシュ

| | |
|---------|-------|
| 2022/3末 | 920 |
| 2023/3末 | 340 |
| 2024/3末 | 1,236 |
| 2025/3末 | 422 |

親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者持分比率



- 財政状態計算書の主要項目について、ご説明します。
- 当連結会計年度末における資産合計は、Fiery買収などにより、1兆4,564億円となりました。
- 棚卸資産は、回転日数は概ね前期末並みの水準となりました。
- 親会社所有者持分比率は 55.3%となり、財務基盤は健全な状況です。

- 第4四半期実績
- **2024年度通期実績**
- Epson 25 Renewedの進捗
- 2025年度通期業績予想・株主還元

| (億円) | 2023年度 | | 2024年度 | | 増減額/増減率 | |
|----------------------|---------|---------|-------------|------|----------------|--------------|
| | 実績 | % | 1/31予想 | % | 対前期 | 対 1/31予想 |
| 売上収益 | 13,139 | | 13,600 | | +489 +3.7% | +29 +0.2% |
| 事業利益 | 647 | 4.9% | 850 | 6.3% | +248 +38.4% | +45 +5.4% |
| 営業利益 | 575 | 4.4% | 720 | 5.3% | +175 +30.5% | +31 +4.3% |
| 税引前利益 | 700 | 5.3% | 750 | 5.5% | +83 +11.8% | +33 +4.5% |
| 親会社の所有者に帰属する 当期利益 | 526 | 4.0% | 520 | 3.8% | +25 +4.9% | +31 +6.1% |
| EPS*1 (円) | 158.68 | | 160.74 | | | |
| USD | ¥144.44 | | ¥153.00 | | | |
| 為替レート (円、指数) | EUR | ¥156.66 | ¥163.00 | | | |
| その他通貨*2 | - | | 102 | | | |
| 為替影響額 (億円) | USD | EUR | その他通貨 合計 | 総計 | | |
| 売上収益 | +226 | +93 | +91 | +411 | | |
| 事業利益 | -73 | +59 | +50 | +35 | | |

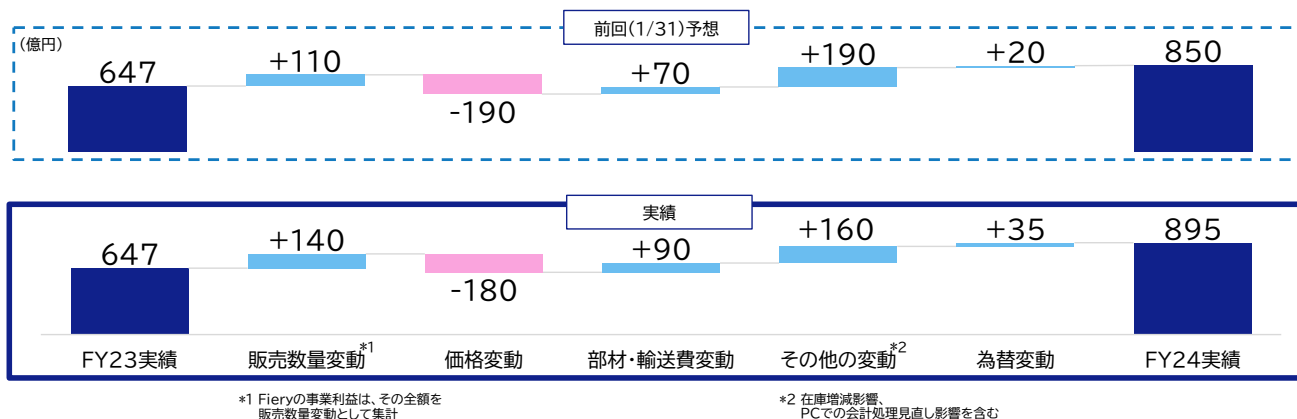
- 売上収益
 - ・プリンティングソリューションズを中心に増収
- 事業利益
 - ・増収に伴う増益
 - ・前年同期は在庫削減に伴う利益マイナス影響が発生
- 営業利益
 - ・為替差損によりその他の営業費用が増加
- 税引前利益
 - ・為替差益を計上した前期に対し金融収益が減少

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益
 *2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前期を100として指数で表示

- 続きまして、2024年度 通期業績の実績をご説明します。
- 売上収益は 1兆3,629億円、事業利益は 895億円、当期利益は 551億円となりました。
- 前年度からの為替変動による影響は、円安により、売上収益で 411億円、事業利益で 35億円のプラスとなりました。

■ 事業利益は、前回予想を上回る895億円

- 販売数量がオフィス・ホームプリンティングやプロジェクターで想定を上回る
- 販売価格がオフィス・ホームプリンティングを中心に想定を上回る
- 部材・輸送費変動、その他の変動の合計は概ね計画通り
- 為替変動では円安に伴うプラス影響



- 事業利益が前回予想を上回った要因についてご説明します。
- 販売数量はオフィス・ホームプリンティングやプロジェクターで想定を上回りました。
- 価格はオフィス・ホームプリンティングを中心に想定を上回りました。
- 部材・輸送費およびその他の変動の合計は概ね計画通りとなりました。
- 為替変動では円安に伴うプラス影響がありました。

| プリンティングソリューションズ | 2023年度 実績 | 2024年度 1/31予想 | 2024年度 実績 | 対前期 増減額 | 内為替 影響額 | 対前期 増減率 | (億円) 対1/31 予想 |
|-----------------|--------------|------------------|--------------|------------|------------|------------|---------------------|
| 売上収益 | 9,186 | 9,770 | 9,801 | +614 | +280 | +6.7% | +31 |
| セグメント利益 | 961 | 1,220 | 1,248 | +287 | +15 | +29.9% | +28 |
| セグメント利益率 | 10.5% | 12.5% | 12.7% | | | | |

| オフィス・ホームプリンティング | 2023年度 実績 | 2024年度 1/31予想 | 2024年度 実績 | 対前期 増減額 | 内為替 影響額 | 対前期 増減率 | 対1/31 予想 |
|--|--------------|------------------|--------------|------------|------------|------------|-------------|
| 売上収益 | 6,508 | 6,740 | 6,804 | +296 | +177 | +4.6% | +64 |
| オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP) ¹⁾ | 5,084 | 5,230 | 5,306 | +221 | | +4.4% | +76 |
| オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP) ²⁾ | 718 | 860 | 831 | +112 | | +15.7% | -28 |
| その他 ³⁾ | 705 | 650 | 667 | -38 | | -5.4% | +17 |
| 事業利益 | 536 | 600 | 639 | +102 | -31 | +19.1% | +39 |
| 事業利益率 | 8.2% | 8.9% | 9.4% | | | | |

| 商業・産業プリンティング | 2023年度 実績 | 2024年度 1/31予想 | 2024年度 実績 | 対前期 増減額 | 内為替 影響額 | 対前期 増減率 | 対1/31 予想 |
|--------------|--------------|------------------|--------------|------------|------------|------------|-------------|
| 売上収益 | 2,679 | 3,030 | 2,997 | +318 | +103 | +11.9% | -32 |
| 商業・産業IJP | 1,930 | 2,240 | 2,201 | +271 | | +14.0% | -38 |
| 小型プリンター他 | 748 | 790 | 795 | +47 | | +6.3% | +5 |
| 事業利益 | 424 | 620 | 609 | +184 | +46 | +43.6% | -10 |
| 事業利益率 | 15.8% | 20.5% | 20.3% | | | | |

■ オフィス・ホームプリンティング

- ・大容量インクタンクモデルの販売が新興国や西欧で前期から伸長
- ・オフィス共有IJPはレーザーからの置き換えが進み、本体・インクともに販売伸長

◆ 販売動向
(社内管理値に基づく指標)

| | | FY23 実績 | FY24 1/31予想 | FY24 実績 |
|------------------------------|--------|------------|----------------|------------|
| オフィス・ホームIJP | 伸長率 | -9% | +6% | +7% |
| 本体販売数量 | 約、万台 | 1,555 | 1,655 | 1,660 |
| 内 SOHO・ホーム向け 大容量インクタンクモデル | | 1,200 | 1,310 | 1,310 |
| 内 SOHO・ホーム向け I/Cモデル | | 325 | 310 | 315 |
| 内 オフィス共有IJP | | 30 | 35 | 35 |
| オフィス・ホームIJP | (円貨) | +6% | +1% | +3% |
| インク売上収益伸長率 | (現地通貨) | -0% | | +0% |

■ 商業・産業プリンティング

- ・商業・産業IJPはプリントヘッド外販がテキスタイルなどの需要拡大を捉え大幅伸長
- ・買収したFiery業績を商業・産業IJPに反映

- セグメント別の通期実績はご覧の通りです。
- 詳細は後ほどご参照ください。

| ビジュアルコミュニケーション | 2023年度 実績 | 2024年度 1/31予想 | 2024年度 実績 | 対前期 増減額 | 内為替 影響額 | 対前期 増減率 | (億円) 対1/31 予想 |
|----------------|--------------|------------------|--------------|------------|------------|------------|---------------------|
| 売上収益 | 2,174 | 2,020 | 2,037 | -136 | +81 | -6.3% | +17 |
| セグメント利益 | 315 | 250 | 290 | -25 | +19 | -8.1% | +40 |
| セグメント利益率 | 14.5% | 12.4% | 14.2% | | | | |

■ ビジュアルコミュニケーション

- 各国での教育予算および入札案件における調整影響や中国経済の停滞影響を受ける
- 成長ジャンルの高光束プロジェクターの販売は伸長

| ◆ プロジェクター販売動向* (前年同期比伸長率) | 2023年度 実績 | 2024年度 1/31予想 | 2024年度 実績 |
|------------------------------|--------------|------------------|--------------|
| 販売台数(約、万台) | 180 | 155 | 155 |
| 伸長率 | -5% | -13% | -13% |

* 社内管理値に基づく指標

| マニファクチャリング関連・ ウェアラブル | 2023年度 実績 | 2024年度 1/31予想 | 2024年度 実績 | 対前期 増減額 | 内為替 影響額 | 対前期 増減率 | (億円) 対1/31 予想 |
|-------------------------|--------------|------------------|--------------|------------|------------|------------|---------------------|
| 売上収益 | 1,799 | 1,820 | 1,814 | +15 | +52 | +0.9% | -5 |
| マニファクチャリングソリューションズ* | 247 | 230 | 220 | -26 | | -10.8% | -9 |
| ウェアラブル機器 | 347 | 370 | 393 | +45 | | +13.2% | +23 |
| マイクロデバイス他 | 1,043 | 1,050 | 1,037 | -6 | | -0.6% | -12 |
| PC | 196 | 210 | 207 | +10 | | +5.5% | -2 |
| 事業間売上収益 | -35 | -40 | -44 | -8 | | - | -4 |
| セグメント利益 | -15 | -20 | -32 | -16 | +2 | - | -12 |
| セグメント利益率 | -0.9% | -1.1% | -1.8% | | | | |

* FY24/Q3より、小型射出成形機ビジネス等を「全社費用・その他」に計上(影響は軽微)

■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

- マニファクチャリングソリューションズは、中国や欧米などの投資抑制影響を受ける
- ウェアラブル機器は、インバウンド需要の回復を捉え販売伸長
- マイクロデバイスは、水晶デバイスは市場回復が見られたものの半導体で調整継続
- PCはQ3に会計処理見直しのマイナス影響を受けるものの、販売は伸長

- 第4四半期実績
- 2024年度通期実績
- **Epson 25 Renewedの進捗**
- 2025年度通期業績予想・株主還元

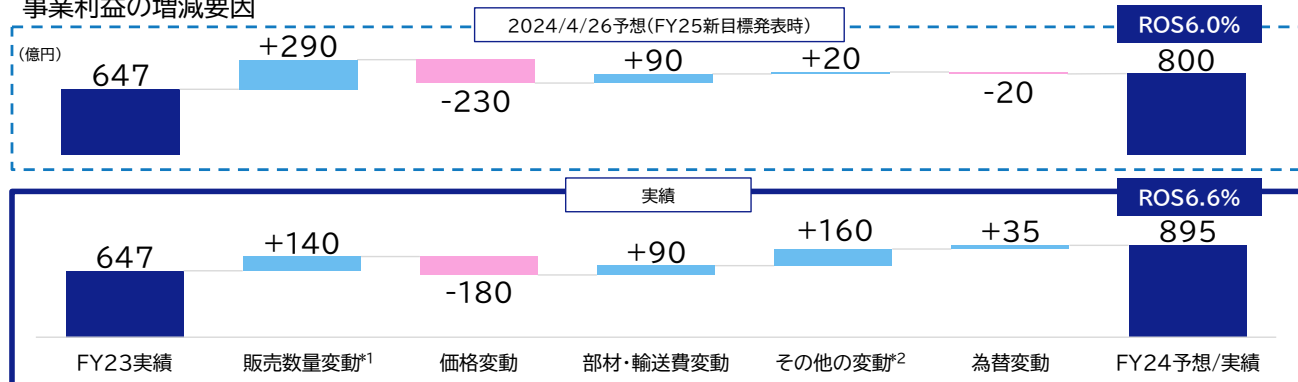
2024年度振り返り(期初予想との比較)

EPSON

- 2024年度実績は、期初予想* 事業利益800億円、ROS6.0%を上回る
- 軟調な市場影響による販売数量未達(マイクロデバイス、プロジェクター)に対して、固定費抑制(その他の変動)で対応。為替変動によるプラス影響も受ける

* Epson 25 Renewedの2025年度新目標達成に向けた1年目となる期初予想(2024年4月発表)

事業利益の増減要因



*1 今回予想におけるFieryの事業利益は、その全額を販売数量変動として集計

*2 在庫増減影響、PCでの会計処理見直し影響を含む

© Seiko Epson Corporation 2025

15

- 長期ビジョンEpson 25 Renewedの進捗についてご説明します。
- 目標達成に向けて2024年度は、商業・産業IJPやオフィス共有IJPが伸長しました。
- 一方でマイクロデバイスやプロジェクターの市場変化により販売数量の減少がありましたが、固定費抑制を進めたことなどにより、事業利益は当初の計画を上回りました。

■ 取り組みは概ね計画通りに進展

- 商業・産業IJPは将来成長に向けてFiery買収を実施
- マニファクチャリングソリューションズは収益構造改革・オペレーション改革を推進

| | 今後の取り組み2024年4月公表 | FY2024の振り返り |
|--------------------|---|---|
| オフィス共有IJP | <ul style="list-style-type: none"> ● 利便性・価格への顧客要望に対応し、コストダウン活動を継続 ● 地域・パートナー戦略を見直し、IJPの価値訴求を強化 | <ul style="list-style-type: none"> ● A4ラインインクジェット複合機を投入、ラインアップを拡充 ● 地域・パートナー戦略を見直し、IJPの価値訴求を強化 |
| 商業・産業IJP | <ul style="list-style-type: none"> ● 完成品は、作り上げたプラットフォームを活用しラインアップ拡充 ● 消耗品での低価格品への対応 ● PORT機能強化と訴求活動による利用率の改善と有償サービスの拡大 ● プリントヘッド外販の既存および新規用途の販売強化 | <ul style="list-style-type: none"> ● 完成品のラインアップを拡充 ● 低価格の消耗品を投入 ● PORTは顧客ニーズの把握に課題 ● プリントヘッド外販はテキスタイルの需要拡大を捉える ● Fiery買収 |
| マニファクチャリングソリューションズ | <ul style="list-style-type: none"> ● コストパフォーマンス向上など製品競争力強化・ラインアップ継続拡充 ● お客様が簡単導入できるソリューション開発・パッケージ化を強化 ● 東南アジア・インドで販売強化 | <ul style="list-style-type: none"> ● 厳しい事業環境を踏まえ収益構造改革・オペレーション改革を推進 ● プラットフォームを刷新、価格競争力の高い新製品開発に着手 |
| 全体 | <ul style="list-style-type: none"> ● グローバルでのコスト削減活動 | <ul style="list-style-type: none"> ● 固定費など各種コスト削減の推進 ● シンガポール半導体製造拠点の整理 ● 北米販売会社などの組織再編 |

- 取り組みは概ね計画通りに進展しています。
- 商業・産業IJPではFieryを買収するなど、さらなる飛躍に向けた取り組みを進めました。
- また、マニファクチャリングソリューションズは、厳しい事業環境を踏まえ収益構造改革、オペレーション改革を推進しました。

- 第4四半期実績
- 2024年度通期実績
- Epson 25 Renewedの進捗
- 2025年度通期業績予想・株主還元

■ 2025年度業績予想に米国関税政策影響を織り込む

- 事業利益へのマイナス影響は80億円で留める
 - ✓ 170億円の関税コスト増加を試算(追加関税率10%、対中国は20%*)
 - ✓ 米国で値上げなどの対応、需要減退による販売数量減少を反映
- *米国の対中国追加関税率の動向が不透明かつエプソンへの影響は軽微(対応策を実施前提)

■ 動向を注視し、迅速かつ柔軟に対応しお客さまへの供給責任を果たす

- 需要の変化に対応した販売・プロモーションの最適化
- 他拠点への生産移管
 - ✓ 米国輸入分のうち中国生産は1割弱と少ないものの、影響の極小化に向けて、一部製品を他拠点へ生産移管することを計画中

| 事業 | 主な生産地 |
|---------------------|--------------------|
| オフィス・ホームプリンティング | フィリピン、インドネシア、中国 |
| 商業・産業プリンティング | フィリピン、インドネシア、中国、日本 |
| ビジュアルコミュニケーション | フィリピン、中国 |
| マニュファクチャリングソリューションズ | 中国、日本 |

- それでは、2025年度の業績予想についてご説明します。
- 予想には米国関税政策の影響を織り込みました。
- 関税コストとして170億円の増加を見込みますが、米国で値上げなどを実施すると同時に、需要減退による販売数量減少を織り込み、事業利益へのマイナス影響は 80億円で留めます。
- なお、米国輸入分のうち中国生産は 1割弱と少ないものの、影響の極小化に向けて、一部製品を他拠点へ生産移管することを計画中です。
- 引き続き、関税政策の動向を注視し、迅速かつ柔軟に対応し、お客さまへの供給責任を果たすべく全力で取り組んでまいります。

| | 2024年度 | | 2025年度 | | 対前期 | | |
|----------------------|---------|---------|--------|---------|------|------|--------|
| | (億円) | 実績 | % | 予想 | % | 増減額 | 増減率 |
| 売上収益 | | 13,629 | | 13,200 | | -429 | -3.2% |
| 事業利益 | | 895 | 6.6% | 750 | 5.7% | -145 | -16.3% |
| 営業利益 | | 751 | 5.5% | 630 | 4.8% | -121 | -16.1% |
| 税引前利益 | | 783 | 5.8% | 590 | 4.5% | -193 | -24.7% |
| 親会社の所有者に帰属する 当期利益 | | 551 | 4.0% | 410 | 3.1% | -141 | -25.7% |
| EPS*1(円) | | 168.75 | | 127.99 | | | |
| 為替レート (円、指数) | USD | ¥152.47 | | ¥141.00 | | | |
| | EUR | ¥163.64 | | ¥155.00 | | | |
| | その他通貨*2 | - | | 90 | | | |

| 為替感応度*3 (億円) | USD | EUR | その他通貨 合計 | 年間為替影響額 見込み(億円) |
|-----------------|-----|-----|-------------|--------------------|
| 売上収益 | -32 | -15 | -48 | -970 |
| 事業利益 | +7 | -9 | -27 | -250 |

- 売上収益
 - ・為替影響により減収
- 事業利益
 - ・為替影響、米国関税政策影響により減益
- 営業利益
 - ・構造改革関連費用が増加する一方で為替差損が減少
- 税引前利益
 - ・為替差損の増加、受取利息の減少

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益
 *2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前期を100として指数で表示
 *3 USD/EURは1円の円高による年間影響額(億円)、その他通貨は1%の円高による年間影響額(億円)

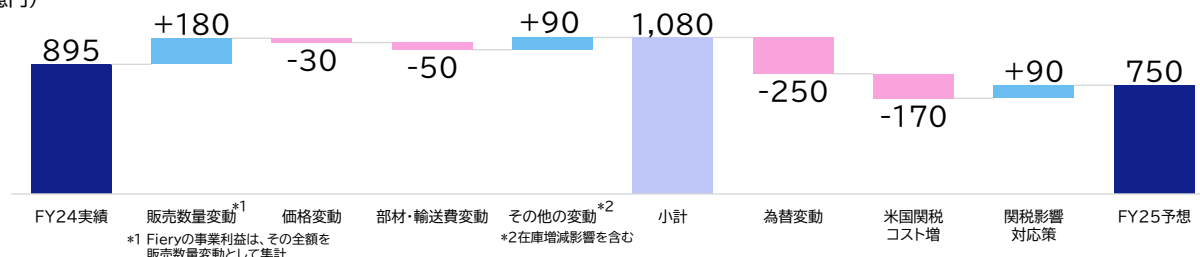
- 2025年度の通期業績予想はご覧の通りです。
- 為替レートは、前期に対して大幅に円高となる前提です。
- 当期は前期に対する為替変動によるマイナス影響を、売上収益で 970億円、事業利益で 250億円見込みます。
- この結果、売上収益は 1兆3,200億円、事業利益は 750億円を予想します。
- その他の営業費用には、円高進行による為替差損に加え、収益性改善に向けた構造改革関連費用の計上を見込み、営業利益は 630億円、当期利益は 410億円を予想します。

■ 為替変動、米国関税影響を織り込み、750億円を予想

- 販売数量は、商業・産業IJP、オフィス共有IJP、マイクロデバイスなどで増加、Fieryも増益に寄与
- 価格は、大容量インクタンクモデルの価格維持活動などにより前期並み、プロジェクターはモデルミックス改善、マイクロデバイスは価格対応による低下を見込む
- 輸送費が増加
- その他の費用ではコスト削減活動を推進

事業利益の増減要因

(億円)



© Seiko Epson Corporation 2025

20

- 事業利益の増減要因は、ご覧のとおりです。
- 2025年度の世界経済は不透明感があるものの、商業・産業印刷業界におけるアナログ印刷からデジタル印刷への転換という大きな流れに変わりはありません。
- 販売数量は、商業・産業IJPやオフィス共有IJPを中心に増加を見込み、Fieryも増益に寄与します。
- 価格は、大容量インクタンクモデルの価格維持活動などにより前期並みを見込みます。
- 輸送費は海運運賃の増加を見込みます。
- その他の費用ではコスト削減活動を推進します。
- これらにより、1,080億円を試算したものの、為替変動、米国関税政策影響を織り込み、750億円を予想します。

| プリンティングソリューションズ | 2024年度 実績 | 2025年度 予想 | 対前期 | (億円) 対前期 増減率 |
|-----------------|--------------|--------------|------|--------------------|
| 売上収益 | 9,801 | 9,500 | -301 | -3.1% |
| セグメント利益 | 1,248 | 1,060 | -188 | -15.1% |
| セグメント利益率 | 12.7% | 11.2% | | |

| オフィス・ホームプリンティング | 2024年度 実績 | 2025年度 予想 | 対前期 | 対前期 増減率 |
|----------------------------|--------------|--------------|------|------------|
| 売上収益 | 6,804 | 6,270 | -534 | -7.9% |
| オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)*1 | 5,306 | 4,770 | -536 | -10.1% |
| オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)*2 | 831 | 940 | +108 | +13.0% |
| その他*3 | 667 | 560 | -107 | -16.0% |
| 事業利益 | 639 | 450 | -189 | -29.6% |
| 事業利益率 | 9.4% | 7.2% | | |

*1 I/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2 オフィス向けI/Cモデル・RIPS-IJ本体、インクなど *3 スキャナー、SIDM、LP、脱式オフィス製紙機など

| 商業・産業プリンティング | 2024年度 実績 | 2025年度 予想 | 対前期 | 対前期 増減率 |
|--------------|--------------|--------------|------|------------|
| 売上収益 | 2,997 | 3,230 | +232 | +7.8% |
| 商業・産業IJP | 2,201 | 2,470 | +268 | +12.2% |
| 小型プリンター他 | 795 | 760 | -35 | -4.5% |
| 事業利益 | 609 | 610 | +0 | +0.1% |
| 事業利益率 | 20.3% | 18.9% | | |

■ オフィス・ホームプリンティング

- 大容量インクタンクモデルは販売数量は若干の増加、価格は前期並みを見込む
- オフィス共有IJPは、製品ラインアップを充足、エンドユーザーへのアプローチ強化、レーザーからの置き換えを加速
- インク売上は、大容量インクボトルやオフィス共有インクが増加するものの、インクカートリッジが減少

| ◆ 販売動向(社内管理値に基づく指標) | | FY24 実績 | FY25 予想 |
|---------------------------|------------------------------|------------|------------|
| オフィス・ホームIJP 本体販売数量 | 伸長率 | +7% | -0% |
| | 約、万台 | 1,660 | 1,655 |
| | 内 SOHO・ホーム向け 大容量インクタンクモデル | 1,310 | 1,330 |
| | 内 SOHO・ホーム向け I/Cモデル | 315 | 285 |
| | 内 オフィス共有IJP | 35 | 40 |
| オフィス・ホームIJP インク売上収益伸長率 | (円貨) | +3% | -9% |
| | (現地通貨) | +0% | |

■ 商業・産業プリンティング

- 完成品はラインアップ拡充し販売伸長
- プリントヘッド外販は、最大市場である中国を中心に販売拡大
- Fieryビジネスを商業・産業IJPに反映
- 小型プリンターは、安定的な販売を見込む

- 続いて、事業セグメント別にご説明します。
- プリンティングソリューションズは、為替変動によるマイナス影響を受け、売上収益は301億円の減収となる9,500億円、セグメント利益は188億円の減益となる1,060億円を予想します。
- オフィス・ホームプリンティングは、売上収益は為替影響により減収となります。
- なお、SOHO・ホームIJP本体は、大容量インクタンクモデルの販売数量は若干の増加を、価格は新製品の投入効果などにより前期並みの水準を見込みます。
- オフィス共有IJPは、引き続きラインアップの拡充やエンドユーザーへのソリューション提案を強化し、レーザープリンターからの置き換えを加速させていきます。
- インクの販売は、大容量インクボトルやオフィス共有インクが増加するものの、インクカートリッジの減少を見込みます。
- 事業利益は、インクの減収影響などにより、減益を予想します。
- 商業・産業プリンティングは販売伸長による増収を見込みますが、為替影響により事業利益は前期並みを予想します。
- 完成品ビジネスは、ラインアップの拡充により販売を伸長させます。
- プリントヘッドは、最大市場である中国を中心に、販売をさらに拡大します。
- なお、Fieryビジネスは商業・産業IJPに反映しました。
- 小型プリンターは、リプレース需要などにより安定的な販売を見込みます。

| ビジュアルコミュニケーション | 2024年度 実績 | 2025年度 予想 | 対前期 | (億円) 対前期 増減率 |
|----------------|--------------|--------------|------|--------------------|
| 売上収益 | 2,037 | 1,890 | -147 | -7.3% |
| セグメント利益 | 290 | 190 | -100 | -34.5% |
| セグメント利益率 | 14.2% | 10.1% | | |

■ ビジュアルコミュニケーション

- ・プロジェクターは引き続き厳しい市場環境を見込む
- ・在庫削減に伴う利益マイナス影響

| ◆ プロジェクターの販売動向* | 2024年度 実績 | 2025年度 予想 |
|-----------------|--------------|--------------|
| 販売台数(約、万台) | 155 | 150 |
| 伸長率 | -13% | -4% |

*社内管理値に基づく指標
伸長率は前年同期比

| マニファクチャリング関連・ ウェアラブル | 2024年度 実績 | 2025年度 予想 | 対前期 | (億円) 対前期 増減率 |
|-------------------------|--------------|--------------|------|--------------------|
| 売上収益 | 1,814 | 1,870 | +55 | +3.1% |
| マニファクチャリングソリューションズ* | 220 | 230 | +9 | +4.1% |
| ウェアラブル機器 | 393 | 390 | -3 | -0.9% |
| マイクロデバイス他 | 1,037 | 1,060 | +22 | +2.2% |
| PC | 207 | 230 | +22 | +11.0% |
| 事業間売上収益 | -44 | -40 | +4 | - |
| セグメント利益 | -32 | 110 | +142 | - |
| セグメント利益率 | -1.8% | 5.9% | | |

*FY24/Q3より、小型射出成型ビジネス等を「全社費用・その他」に計上(影響は軽微)

■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

- ・マニファクチャリングソリューションズは、価格競争力の高い戦略製品を投入。コスト削減をはじめとしたオペレーション改革を継続
- ・ウェアラブル機器は市況の大きな変化は見込まない
- ・マイクロデバイス他は緩やかな市場回復を想定。前期に進めた固定費などのコスト削減活動の効果が発現

- ビジュアルコミュニケーションは、
為替影響を受け、売上収益は 147億円の減収となる 1,890億円を予想します。
- プロジェクター市場は教育需要が引き続き軟調に推移することを想定しますが、ホーム向けや高光束での伸長を見込みます。
- セグメント利益は、為替影響に加え、在庫削減に伴う利益マイナス影響により、100億円の減益となる 190億円を見込みます。
- マニファクチャリング関連・ウェアラブルは、
売上収益は 55億円の増収となる 1,870億円、
セグメント利益は 142億円の増益となる 110億円を予想します。
- マニファクチャリングソリューションズは、依然として顧客は投資抑制傾向にあるものの、価格競争力の高い戦略製品を投入し、販売伸長を図ります。
- また、前期から行っている固定費削減をはじめとしたオペレーション改革の効果もあり、収益性の改善を見込みます。
- ウェアラブル機器は市況の大きな変化は見込まないものの、収益性の改善に継続的に取り組みます。
- マイクロデバイスは緩やかな市場回復を想定しています。
- また、前期に進めた固定費などのコスト削減活動の効果を見込みます。
- セグメント利益は、これらの増収影響やコスト削減の効果により、増益となります。

セグメント別業績予想(米国関税政策影響・為替影響を除く)

EPSON

(億円)

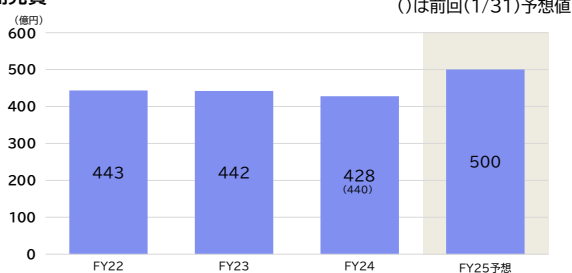
| | | 2024年度 | 2025年度 | 対前期 |
|---------------------|----------|--------|--------|------|
| プリンティングソリューションズ | 売上収益 | 9,801 | 10,230 | +428 |
| | セグメント利益 | 1,248 | 1,290 | +41 |
| | セグメント利益率 | 12.7% | 12.6% | |
| ビジュアルコミュニケーション | 売上収益 | 2,037 | 2,050 | +12 |
| | セグメント利益 | 290 | 250 | -40 |
| | セグメント利益率 | 14.2% | 12.2% | |
| マニファクチャリング関連・ウェアラブル | 売上収益 | 1,814 | 1,950 | +135 |
| | セグメント利益 | -32 | 130 | +162 |
| | セグメント利益率 | -1.8% | 6.7% | |
| 連結合計 | 売上収益 | 13,629 | 14,170 | +540 |
| | 事業利益 | 895 | 1,080 | +184 |
| | 事業利益率 | 6.6% | 7.6% | |

為替レートは2024年度で統一: USD ¥152.47, EUR ¥163.64

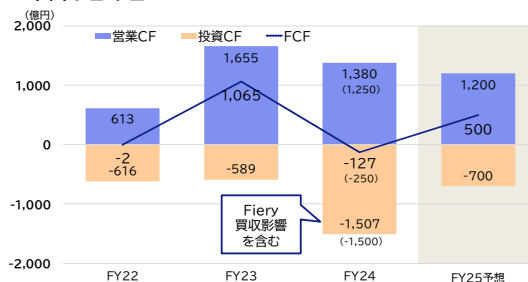
- なお、先ほどのセグメント別業績予想から、米国関税政策影響および為替影響を除くと、ご覧の通りです。
- プリンティングソリューションズは商業・産業プリンティングを中心に伸長します。
- ビジュアルコミュニケーションは安定的な利益創出を継続しています。
- マニファクチャリング関連・ウェアラブルは大幅に収益性を改善します。

2025年度 通期業績予想 | 主要費用、フリー・キャッシュ・フロー、経営指標 EPSON

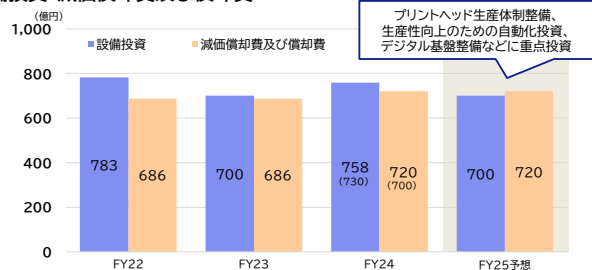
研究開発費



フリー・キャッシュ・フロー



設備投資・減価償却費及び償却費



| 主要経営指標 | FY22実績 | FY23実績 | FY24実績 | FY25予想 |
|-----------------------|--------|--------|--------|--------|
| 為替レート:USD/円 | 135.44 | 144.44 | 152.47 | 141.00 |
| 為替レート:EUR/円 | 140.90 | 156.66 | 163.64 | 155.00 |
| 売上収益 (億円) | 13,303 | 13,139 | 13,629 | 13,200 |
| 事業利益 (億円) | 951 | 647 | 895 | 750 |
| 親会社の所有者に帰属する当期利益 (億円) | 750 | 526 | 551 | 410 |
| ROS ^{*1} | 7.1 | 4.9 | 6.6 | 5.7% |
| ROA ^{*2} | 7.3 | 4.7 | 6.2 | 5.3% |
| ROE ^{*3} | 10.8 | 6.8 | 6.8 | 5.1% |
| ROIC ^{*4} | 7.1 | 4.6 | 6.1 | 5.2% |

*1 売上収益事業利益率=事業利益/売上収益

*2 資産合計事業利益率=事業利益/期首・期末資産合計平均

*3 親会社所有株関係持分当期利益率=親会社の所有者に帰属する当期利益/期首・期末親会社の所有者に帰属する持分平均

*4 投下資本利益率=税引後事業利益/(親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債)

税引後事業利益は、事業利益から実効税率相当額を控除した金額

親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首・期末平均

© Seiko Epson Corporation 2025

24

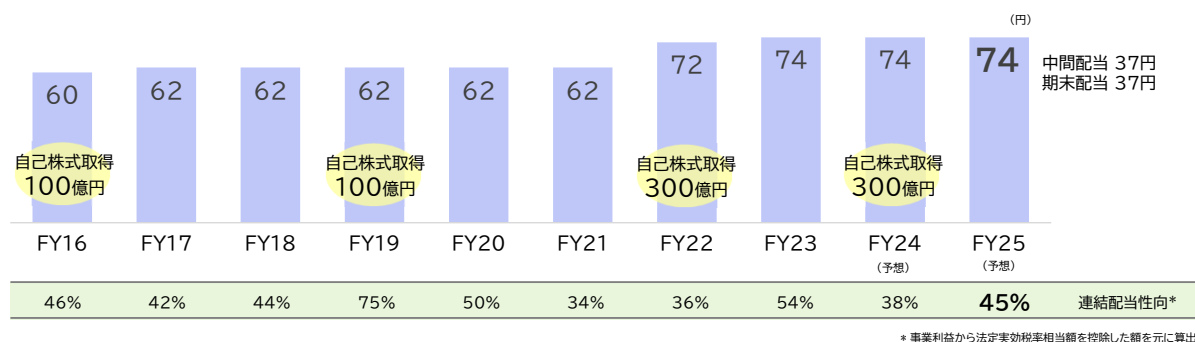
- 研究開発費は500億円を予想します。
- Fieriを子会社化した影響による増加があります。
- 設備投資は 700億円、減価償却費は 720億円を予想します。
- フリー・キャッシュ・フローは、Fieri買収影響があった前期から増加し、500億円を予想します。
- 主要経営指標はご覧のとおりです。

■ 配当

- 2025年度の1株当たり年間配当は74円を予想
 ✓ 中期的には連結配当性向*40%程度を目標に、安定的な配当を継続

■ 自己株式取得

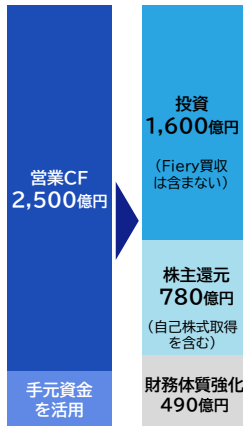
- 2024年度に約300億円の自己株式を取得・消却



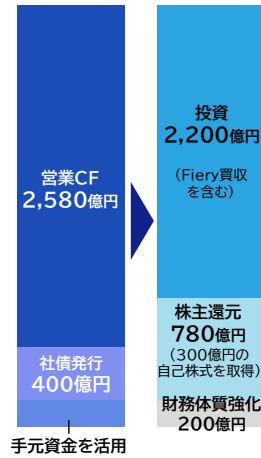
- 株主還元についてご説明します。
- 2025年度の1株当たり年間配当は 74円を予想します。
- 基本方針に沿って安定的な配当を継続します。
- なお、2024年度に 約300億円の自己株式を取得し、消却しました。
- 今後も、資本効率のさらなる向上や積極的な株主還元を実施していきます。

- 2024年度は、成長戦略に基づく投資を概ね計画通りに実施したことに加え、M&A(Fiery買収)を実施
- 今後も、将来成長に向けた投資に重点配分しつつ、積極的な株主還元を実施

FY2024計画+FY2025計画
(FY2024期初時点の計画値)



FY2024実績+FY2025計画
(FY2025期初時点の計画値)



投資

成熟領域の競争力維持、生産性向上
新規・成長領域、環境関連、デジタル基盤整備など
M&A含め積極投資

株主還元

- 配当: 中期的には連結配当性向*40%を目標に安定的な配当を継続
- 自己株式取得: 株価水準、資金状況等を総合的に勘案し、必要に応じ機動的に実施

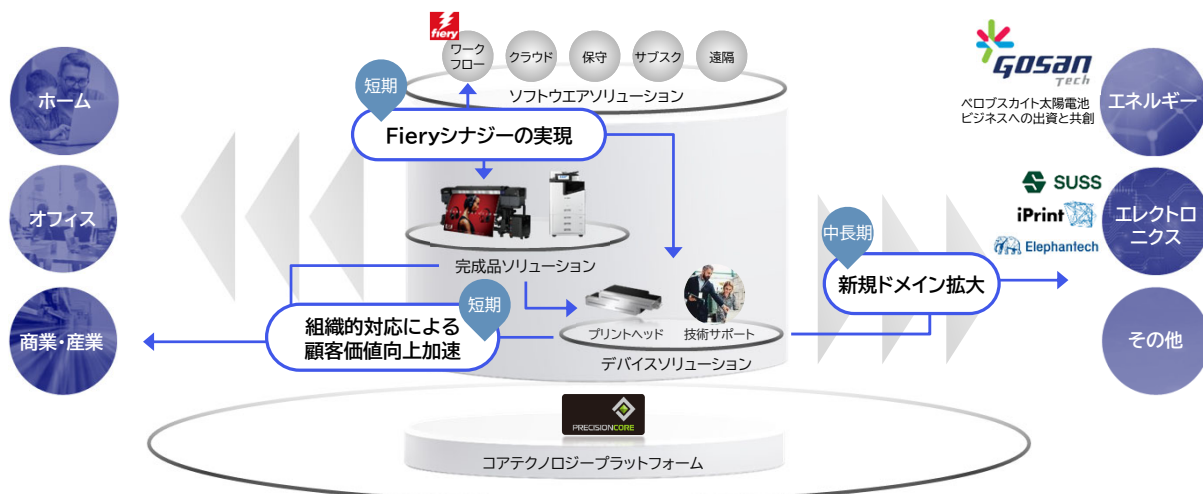
財務体質強化

有利子負債返済 等

* 事業利益から法定実効税率相当額を控除した額を元に算出

- キャッシュ・アロケーションについてご説明します。
- 2024年度は、成長戦略に基づく投資を概ね計画通りに実施したことに加え、Fieryの買収を実施しました。
- 今後も、将来成長に向けた投資に重点配分しつつ、積極的な株主還元を実施していきます。

- 支柱事業のプリンティング領域について、インクジェット技術・プリントヘッドを核に、短期的な業績向上と中長期的な成長に向けた取り組みを推進
 - ソリューション提供の進化(Fieryシナジー・組織的対応)、顧客層拡大(新規ドメイン拡大)



© Seiko Epson Corporation 2025

27

- 最後に、エプソンの変革に向けた取り組みをご紹介します。
- 現在、支柱事業のプリンティング領域では、インクジェット技術・プリントヘッドを核に、短期的な業績向上と中長期的な成長に向けた取り組みを進めています。
- 短期的には、ソフトウェアの強みを持つFieryとのシナジーを実現し、印刷に関するお客さまの課題を解決するソリューション提案を行っていきます。
- また、さらなる顧客価値向上に向けて、プリントヘッド外販ビジネスへのリソース投下を強化しています。
- 商業・産業IJP完成品も組織的な対応により、顧客ニーズをタイムリーに吸い上げ、顧客価値の向上を加速させていきます。
- 中長期の成長に向けて、新規ドメイン拡大の取り組みも進めています。
- 4月には、ペロブスカイト太陽電池へのインクジェット技術活用を進めるため、出資を行いました。
- 今後も、インクジェットをはじめとした「省・小・精の技術」を最大限に活用し、社会課題の解決に寄与し、エプソンの持続的な成長の実現を図ってまいります。

EPSON

補足資料

主要製品の販売動向

EPSON

| | | | | FY2023 Q1実績 | FY2023 Q2実績 | FY2023 Q3実績 | FY2023 Q4実績 | FY2023 通期実績 | FY2024 Q1実績 | FY2024 Q2実績 | FY2024 Q3実績 | FY2024 Q4実績 | FY2024 通期実績 | FY2025 通期予想 | |
|---------------------------|------------------------|------------------------------|------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----|
| *社内管理値に基づく指標 伸長率は前年同期比 | | | USD EUR | 137.18 149.40 | 144.47 157.20 | 147.78 158.98 | 148.31 161.07 | 144.44 156.66 | 155.79 167.74 | 149.23 163.86 | 152.36 162.55 | 152.51 160.39 | 152.47 163.64 | 141.00 155.00 | |
| オフィス・ホーム プリンティング | オフィス・ホーム IJP 本体 | 売上収益(円貨) | 伸長率 | +1% | +3% | -4% | -13% | -4% | +11% | +10% | +4% | +6% | +7% | -6% | |
| | | 売上収益(現地通貨) | 伸長率 | -3% | -2% | -9% | -21% | -10% | +1% | +9% | +3% | +6% | +5% | | |
| | | 本体数量 | 伸長率 | -7% | -0% | -7% | -19% | -9% | +7% | +11% | +5% | +4% | +7% | -0% | |
| | | 本体数量 | 万台 | | | | | 約1,555 | | | | | 約1,660 | 約1,655 | |
| | | 内 SOHO・ホーム向け 大容量インクタンクモデル | 万台 | | | | | 約1,200 | | | | | 約1,310 | 約1,330 | |
| | | 内 SOHO・ホーム向け1/Cモデル | 万台 | | | | | 約325 | | | | | 約315 | 約285 | |
| | | 内 オフィス共有IJP | 万台 | | | | | 約30 | | | | | 約35 | 約40 | |
| | オフィス・ホーム IJP インク | インク売上収益比率 インク÷(本体+インク) | 構成比 | | | | | 38% | | | | | | 37% | 37% |
| | | 売上収益(円貨) | 伸長率 | +9% | +5% | +6% | +3% | +6% | +8% | +7% | -3% | +3% | +3% | +3% | -9% |
| | | 売上収益(現地通貨) | 伸長率 | +5% | -1% | +1% | -6% | -0% | -1% | +5% | -4% | +3% | +0% | | |
| ビジュアル コミュニケーション | プロジェクター 本体 | 売上収益(円貨) | 伸長率 | +17% | -10% | -2% | +1% | +0% | +5% | -8% | -13% | -6% | -6% | -7% | |
| | | 売上収益(現地通貨) | 伸長率 | +12% | -15% | -7% | -9% | -6% | -6% | -10% | -14% | -7% | -10% | | |
| | | 本体数量 | 伸長率 | +4% | -10% | -5% | -8% | -5% | -8% | -10% | -20% | -12% | -13% | -4% | |
| | | 本体数量 | 万台 | | | | | 約180 | | | | | 約155 | 約150 | |

財務データ(2023年度・2024年度・2025年度予想)

EPSON

| | | | | | | | | | | | | (億円) | |
|---------------------|---------------------|------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| | | | FY2023 Q1 実績 | FY2023 Q2 実績 | FY2023 Q3 実績 | FY2023 Q4 実績 | FY2023 通期 実績 | FY2024 Q1 実績 | FY2024 Q2 実績 | FY2024 Q3 実績 | FY2024 Q4 実績 | FY2024 通期 実績 | FY2025 通期 予想 |
| 為替レート (円) | USD | | 137.18 | 144.47 | 147.78 | 148.31 | 144.44 | 155.79 | 149.23 | 152.36 | 152.51 | 152.47 | 141.00 |
| | EUR | | 149.40 | 157.20 | 158.98 | 161.07 | 156.66 | 167.74 | 163.86 | 162.55 | 160.39 | 163.64 | 155.00 |
| プリンティングソリューションズ | | 売上収益 | 2,151 | 2,221 | 2,510 | 2,302 | 9,186 | 2,359 | 2,406 | 2,552 | 2,483 | 9,801 | 9,500 |
| オフィス・ホームプリンティング | セグメント利益 | | 223 | 150 | 369 | 217 | 961 | 296 | 339 | 332 | 281 | 1,248 | 1,060 |
| | 売上収益 | | 1,498 | 1,569 | 1,819 | 1,621 | 6,508 | 1,610 | 1,677 | 1,841 | 1,675 | 6,804 | 6,270 |
| | 事業利益 | | 126 | 62 | 237 | 109 | 536 | 132 | 154 | 197 | 154 | 639 | 450 |
| 商業・産業プリンティング | 売上収益 | | 653 | 652 | 691 | 681 | 2,679 | 748 | 729 | 711 | 807 | 2,997 | 3,230 |
| | 事業利益 | | 97 | 87 | 131 | 107 | 424 | 163 | 184 | 134 | 126 | 609 | 610 |
| ビジュアルコミュニケーション | | 売上収益 | 529 | 573 | 590 | 481 | 2,174 | 556 | 523 | 509 | 447 | 2,037 | 1,890 |
| | セグメント利益 | | 67 | 79 | 97 | 71 | 315 | 77 | 81 | 80 | 49 | 290 | 190 |
| | 売上収益 | | 473 | 452 | 439 | 433 | 1,799 | 453 | 446 | 442 | 472 | 1,814 | 1,870 |
| マニファクチャリング関連・ウェアラブル | セグメント利益 | | 7 | 10 | -15 | -18 | -15 | -3 | -2 | -23 | -3 | -32 | 110 |
| 全社費用・その他、調整額 | 売上収益 | | -5 | -10 | -5 | 1 | -20 | -3 | -0 | -8 | -11 | -24 | -60 |
| | セグメント利益 | | -143 | -151 | -153 | -166 | -614 | -135 | -143 | -160 | -171 | -610 | -610 |
| | 売上収益 | | 3,148 | 3,236 | 3,535 | 3,218 | 13,139 | 3,366 | 3,375 | 3,496 | 3,391 | 13,629 | 13,200 |
| | 事業利益 | | 155 | 88 | 298 | 103 | 647 | 234 | 275 | 229 | 156 | 895 | 750 |
| 連結合計 | | ROS | 5.0% | 2.7% | 8.5% | 3.2% | 4.9% | 7.0% | 8.2% | 6.6% | 4.6% | 6.6% | 5.7% |
| 研究開発費 | | | 109 | 116 | 109 | 106 | 442 | 107 | 100 | 97 | 122 | 428 | 500 |
| 設備投資 | プリンティングソリューションズ | 67 | 64 | 167 | 142 | 441 | 91 | 99 | 133 | 140 | 464 | 400 | |
| | ビジュアルコミュニケーション | 12 | 9 | 20 | 18 | 60 | 11 | 23 | 27 | 27 | 90 | 90 | |
| | マニファクチャリング関連・ウェアラブル | 16 | 22 | 34 | 49 | 123 | 13 | 25 | 32 | 54 | 125 | 140 | |
| | 全社費用・その他 | 9 | 20 | 19 | 26 | 75 | 11 | 19 | 18 | 27 | 77 | 70 | |
| 減価償却費 及び償却費 | プリンティングソリューションズ | 103 | 103 | 105 | 106 | 418 | 109 | 106 | 108 | 127 | 451 | 450 | |
| | ビジュアルコミュニケーション | 24 | 24 | 23 | 22 | 94 | 23 | 22 | 23 | 23 | 92 | 90 | |
| | マニファクチャリング関連・ウェアラブル | 25 | 25 | 26 | 26 | 103 | 27 | 27 | 27 | 26 | 108 | 100 | |
| | 全社費用・その他 | 17 | 17 | 17 | 17 | 69 | 16 | 16 | 17 | 17 | 67 | 80 | |
| 営業CF | | | 273 | 341 | 523 | 516 | 1,655 | 353 | 346 | 387 | 293 | 1,380 | 1,200 |
| FCF | | | 63 | 235 | 394 | 371 | 1,065 | 155 | 172 | -582 | 127 | -127 | 500 |

海外売上収益・従業員数

EPSON

海外売上収益

| | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 為替レート(円) | USD | 129.64 | 138.30 | 141.55 | 132.28 | 137.18 | 144.47 | 147.78 | 148.31 | 155.79 | 149.23 | 152.36 | 152.51 |
| | EUR | 138.11 | 139.28 | 144.23 | 141.97 | 149.40 | 157.20 | 158.98 | 161.07 | 167.74 | 163.86 | 162.55 | 160.39 |

| 売上収益(億円) | FY22/Q1 | FY22/Q2 | FY22/Q3 | FY22/Q4 | FY23/Q1 | FY23/Q2 | FY23/Q3 | FY23/Q4 | FY24/Q1 | FY24/Q2 | FY24/Q3 | FY24/Q4 | 対前年同期 |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 米州 | 1,000 | 1,115 | 1,143 | 1,110 | 1,069 | 1,062 | 1,080 | 1,087 | 1,145 | 1,066 | 1,066 | 1,114 | +27 |
| 欧州 | 573 | 683 | 785 | 780 | 621 | 708 | 842 | 721 | 679 | 747 | 781 | 781 | +59 |
| アジア・オセアニア | 884 | 1,005 | 1,009 | 891 | 928 | 939 | 976 | 867 | 1,021 | 1,018 | 1,038 | 909 | +41 |
| 海外売上収益計 | 2,457 | 2,804 | 2,938 | 2,782 | 2,619 | 2,710 | 2,898 | 2,677 | 2,846 | 2,832 | 2,886 | 2,805 | +127 |
| 連結合計 | 2,978 | 3,352 | 3,612 | 3,359 | 3,148 | 3,236 | 3,535 | 3,218 | 3,366 | 3,375 | 3,496 | 3,391 | +172 |

| 構成比 | FY22/Q1 | FY22/Q2 | FY22/Q3 | FY22/Q4 | FY23/Q1 | FY23/Q2 | FY23/Q3 | FY23/Q4 | FY24/Q1 | FY24/Q2 | FY24/Q3 | FY24/Q4 |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 米州 | 33.6% | 33.3% | 31.6% | 33.1% | 34.0% | 32.8% | 30.6% | 33.8% | 34.0% | 31.6% | 30.5% | 32.9% |
| 欧州 | 19.2% | 20.4% | 21.8% | 23.2% | 19.7% | 21.9% | 23.8% | 22.4% | 20.2% | 22.2% | 22.4% | 23.0% |
| アジア・オセアニア | 29.7% | 30.0% | 27.9% | 26.5% | 29.5% | 29.0% | 27.6% | 27.0% | 30.3% | 30.2% | 29.7% | 26.8% |
| 海外売上収益計 | 82.5% | 83.7% | 81.3% | 82.8% | 83.2% | 83.7% | 82.0% | 83.2% | 84.6% | 83.9% | 82.6% | 82.7% |

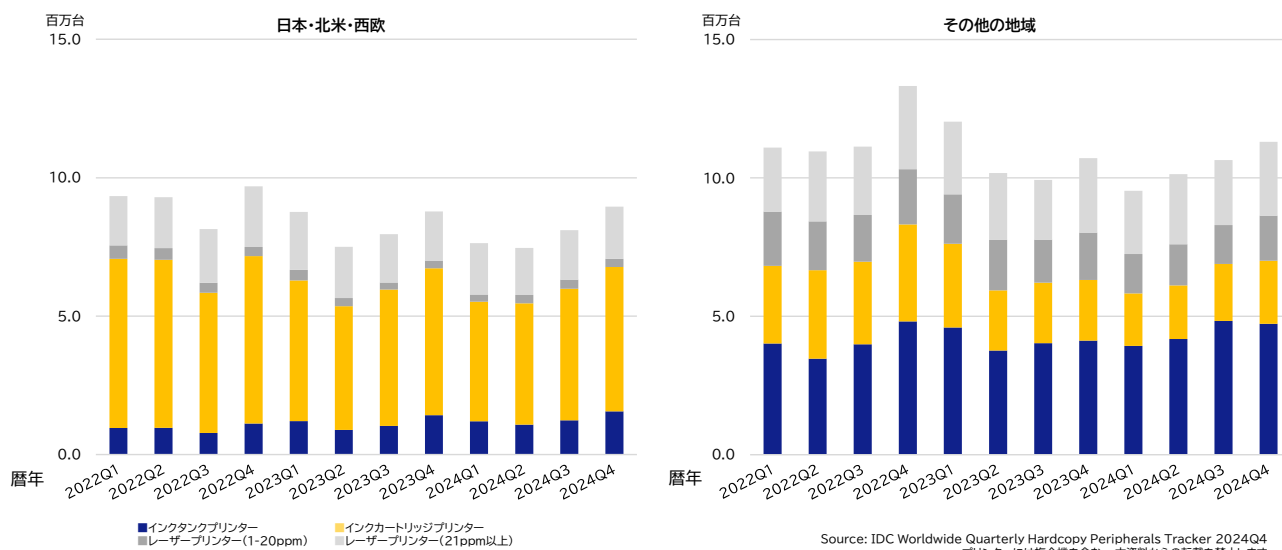
従業員数

| 期末従業員数(人) | 2022/6末 | 2022/9末 | 2022/12末 | 2023/3末 | 2023/6末 | 2023/9末 | 2023/12末 | 2024/3末 | 2024/6末 | 2024/9末 | 2024/12末 | 2025/3末 | 対前年同期 |
|-----------|---------|---------|----------|---------|---------|---------|----------|---------|---------|---------|----------|---------|--------|
| 国内 | 20,128 | 20,131 | 20,174 | 20,124 | 20,633 | 20,535 | 20,323 | 20,209 | 20,702 | 20,672 | 20,439 | 19,924 | -285 |
| 海外 | 59,887 | 62,742 | 64,308 | 59,782 | 57,932 | 55,764 | 54,649 | 54,255 | 56,969 | 57,889 | 56,808 | 55,428 | +1,173 |
| 連結合計 | 80,015 | 82,873 | 84,482 | 79,906 | 78,565 | 76,299 | 74,972 | 74,464 | 77,671 | 78,561 | 77,247 | 75,352 | +888 |

*FY24/Q4・FY25/3末よりFiery含む

A4サイズプリンターのタイプ別市場推移

EPSON



| イノベーション | オフィス・ホーム プリンティング イノベーション | 商業・産業 プリンティング イノベーション | ビジュアル イノベーション | マニュファクチャリング イノベーション | ライフスタイル イノベーション |
|-----------------|-------------------------------|--------------------------|--------------------|-------------------------|-----------------------|
| セグメント | プリンティングソリューションズ | | ビジュアル コミュニケーション | マニュファクチャリング関連・ウェアラブル | |
| 事業 ・ 主要製品 | オフィス・ホームプリンティング | 商業・産業プリンティング | プロジェクター | マニュファクチャリング ソリューションズ | ウェアラブル機器 |
| | オフィス・ホームIJP SOHO・ホーム | 商業・産業IJP 完成品ビジネス | 高光束 | ロボット | Orient Star Orient |
| | 大容量インクタンクモデル インクカートリッジモデル | フォト コーポレート | 超短焦点 | スカラ | ムーブメント |
| | オフィス共有 | サイネージ ラベルプリンター | スタンダード | 6軸 | セイコービジネス |
| | 大容量インク パックモデル (RIPS) | テキスタイル ラベル印刷機 | ホーム・スマート | オプション | |
| | 高速 ラインインクジェット 複合機 (L1J) | プリントヘッド外販 Fiery | HMD | | |
| | オフィス向け インクカートリッジ モデル | 小型プリンター他 | | | |
| | PaperLab | 小型プリンター 小型ラベルプリンター | | | |
| | SIDM スキャナー | | | | |
| | レーザープリンター | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

ESG インデックス 組み入れ・ 格付け

ESG 関連表彰・ 銘柄選定 など

- FTSE4Good Index Series
- FTSE Blossom Japan Index
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
- MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
- MSCI日本株女性活躍指数（WIN）
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数
- Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index
- SOMPOサステナビリティ・インデックス
- ISS ESGのESG コーポレートレーティング評価「プライム」
- CDP企業調査2024「Aリスト」企業（分野：気候変動）
- EcoVadis社のサステナビリティ評価「プラチナ」
- 日本政策投資銀行（DBJ）環境格付け融資「ランクA」
- MSCI ESG レーティング「AAA」
- 海外主力工場でRBA*1監査の最高位プラチナ認証取得（インドネシア、タイ、マレーシア、フィリピン）
- IAM「2024 アジア知財エリート（The 2024 Asia IP Elite）」：2024年11月
- 「2024年度省エネ大賞 資源エネルギー庁長官賞」（諏訪南事業所ユーティリティ設備における省エネ活動）：2024年12月
- 第6回ESGファイナンス・アワード・ジャパン（環境サステナブル企業部門）「環境大臣賞・銀賞」：2025年2月
- 健康経営銘柄2025*2：2025年3月
- 第4回日経統合報告書アワード「優秀賞」：2025年3月
- 「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター2025」：2025年3月
- 日経225：2017年から選定

GPIFが採用する ESG国内指数6件全てに選定



FTSE Blossom
Japan



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数（WIN）



S&P/JPX
カーボン
エフィシエント
指数

*1 The Responsible Business Alliance、世界最大級のCSR推進企業同盟

*2 健康経営の目的・体制

<https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/health-and-productivity.html>

投資家情報



- IRライブラリ <https://corporate.epson/ja/investors/publications/>
 - 経営・事業戦略説明会 <https://corporate.epson/ja/investors/publications/presentations.html>
 - 統合レポート <https://corporate.epson/ja/investors/publications/integrated-report.html>
 - 5分で分かるエプソン <https://corporate.epson/ja/investors/overview/>
 - 株主還元 <https://corporate.epson/ja/investors/information/stock-dividends.html>
-
- パーパス <https://corporate.epson/ja/philosophy/purpose/>
 - 長期ビジョン <https://corporate.epson/ja/philosophy/vision/>

サステナビリティ



- サステナビリティ経営 <https://corporate.epson/ja/sustainability/initiatives/>
- 環境 <https://corporate.epson/ja/sustainability/environment/>
- 人材 <https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/>
- ESGデータ <https://corporate.epson/ja/sustainability/esg-data/>

| | |
|--------------------------|--|
| I/C | Ink Cartridge, インクカートリッジ |
| IJP | Inkjet Printer, インクジェットプリンター |
| LIJ | Line Inkjet Printer, ラインインクジェット複合機 |
| LP | Laser Printer, レーザープリンター(複合機含む) |
| RIPS | Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル |
| 大容量インクタンクモデル | エコタンク搭載インクジェットプリンター |
| 大容量インクモデル | 大容量インクタンクモデル、大容量インクパックモデル(RIPS)、高速ラインインクジェット(LIJ)の総称 |
| SOHO | Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス |
| オフィス共有IJP | 製品カテゴリーの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル,RIPS,LIJを含む |
| 商業・産業IJP完成品ビジネス | 商業・産業用大判インクジェットプリンター本体・インク・サービスなどを含む |
| プリントヘッド外販ビジネス | プリントヘッド、インクなどを含む |
| Epson Connect | エプソンの製品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス |
| Color Control Technology | 商業・産業印刷における色再現性を高めるカラーマネジメント技術 |
| 分散印刷 | 同一内容の印刷データを複数のプリンターを用いて印刷する方法 |
| SIDM | Serial Impact Dot Matrix Printer |
| 3LCD | プロジェクター方式の1つ。液晶パネル3枚を使う方式 |
| 高光束プロジェクター | 交換レンズ機能付き高輝度プロジェクター |
| スマートプロジェクター | 500lm以上で、独立してネットワーク接続が可能かつ動画配信サービスなどが利用可能なプロジェクター |
| FPD | Flat Panel Display, フラットパネルディスプレイ |
| WP | ウェアラブル機器事業 |
| MD他 | マイクロデバイス他事業 |

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

- 本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。
なお、業績などに影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 事業利益について

- 事業利益は、売上収益から 売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しています。

■ 本説明資料における表示方法

- 数値:表示単位未満を切り捨て
- 比率:円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入
- 年度:断りが無い限り、会計年度を示す

EPSON